

## 分散・連成シミュレーションプラットフォーム

開発拠点間でモデルを相互接続するデジタル試作環境



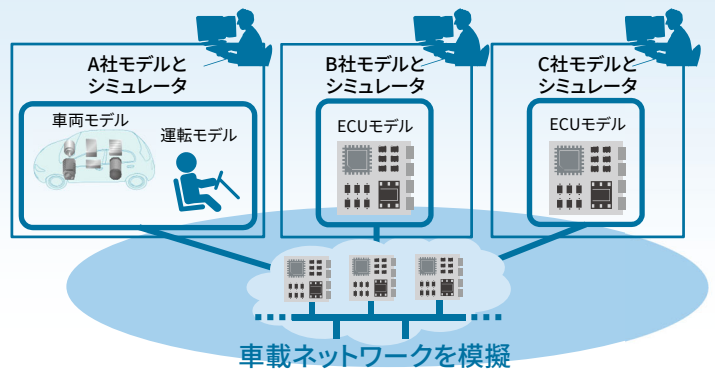
CANシミュレーションと分散コンピューティングの技術を活かして、サイバー空間でのモデル連成テストを可能にするシミュレーションプラットフォームです。

モデルとはモデルベース開発 (Development) におけるECU(SW)の動作・仕様をSimulink®等でモデル化したものを指す。

### POINT 1

#### モデルの集約が不要

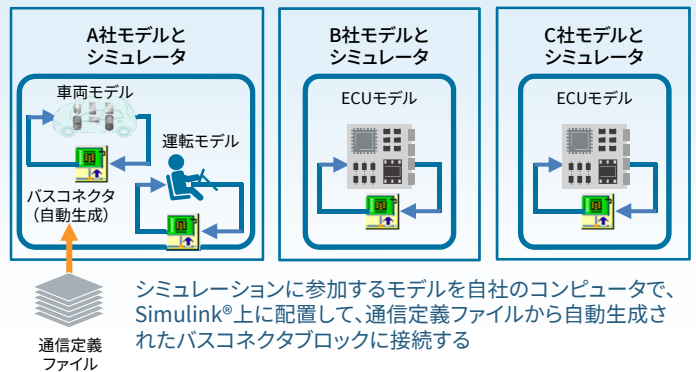
シミュレーションツールを車載ネットワークを模擬する仮想CAN/CAN-FDバスで接続し、連成動作が可能。各社の環境をネットワーク接続すれば、モデルの中身を公開することなく、動作のみを複数社で共有。



### POINT 2

#### 通信仕様でモデルを接続

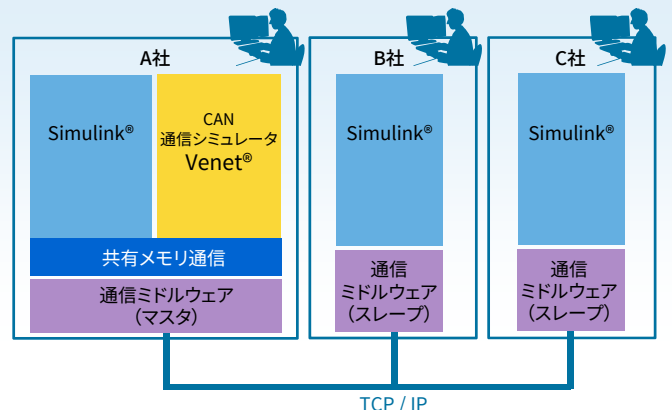
通信仕様書 (CANdbフォーマットなど) からモデル接続ブリッジを自動生成でき、ワンタッチで多数のモデルを接続可能。



### POINT 3

#### 分散により 大規模シミュレーションに対応

複数コア、複数コンピュータで分散実行することで、大規模な統合制御 (パワートレイン、先進安全、自動運転など) の仮想テストが可能。クラウド活用によるシミュレーションの高速化、テストの並列実行機能も開発中。



※ Venet®は東芝デジタルソリューションズ株式会社の登録商標です。Simulink® is a registered trademarks of The MathWorks, Inc.

●ご連絡先

東芝デジタルソリューションズ株式会社

E-mail: INS-es-sales@ml.toshiba.co.jp